

三重県に危険物倉庫4棟を開設

山九株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中村 公大）は2024年10月1日、三重県三重郡菰野町に「北勢第3物流センター」を開設いたしました。

当センターは1,000㎡×4棟の危険物倉庫で構成され、消防法危険物第4類の貨物に対応。既に同地域には危険物を主に取り扱う物流センターを2カ所構えており、3カ所合計で敷地面積約4万㎡、12棟の危険物倉庫を有する大規模危険物倉庫群となります。また、隣接する既存倉庫では危険品の流通加工機能も備えており、今回の新設を機にこれらのサービスを推進していく予定です。

貨種はリチウムイオンバッテリーなどの製品から、医療や半導体などに使用される中間財や原料などの高機能製品を主に取り扱う予定で、今後は毒劇物取り扱い許可を取得予定で、保税蔵置場の許可も申請予定です。

弊社は昨年5月、大阪に関西最大級の危険物倉庫（約1,000㎡×8棟）を開設しており、今年には姫路でも危険物倉庫を拡張いたしました。今回の三重県における増設により、関東、中部、関西、九州を網羅する形で、全国13カ所の自社拠点において、総延床面積約27,800㎡の危険物倉庫を運営する体制となります。危険物倉庫に対するニーズはここ数年高い状態にあるものの、供給量不足が続いており、当センターがサプライチェーンの課題解決に貢献できると考えております。



北勢第3物流センター

【施設概要】

名称：北勢第3物流センター
住所：三重県三重郡菰野町
大字永井字北西川原 3080 番 17
開設時期：2024年10月1日
敷地面積：10,879㎡（事務所棟1棟）
倉庫面積：約4,000㎡（1,000㎡×4棟）
対応危険物：消防法第4類、毒劇物（予定）
機能：保税機能（予定）
コンテナバンニング機能
アクセス：東名阪自動車道 四日市東 IC より
10km、第二名神菰野 IC より 7km
設計・施工：三和建設株式会社



倉庫外観



倉庫内観



倉庫内観



左：北勢第3物流センター
右：北勢第1物流センター



倉庫内観



事務所棟